

記者発表資料  
平成20年7月1日  
こども青少年局企画調整課長  
宮本 正彦  
電話 671-4280

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

※ 横浜経済記者クラブへも同時に発表しています。

～ 経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス ～

## ワーク・ライフ・バランス推進セミナー 7/3開催

少子化の進行に伴う労働力不足が大きな経営課題とされる中、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に向けた職場環境づくりは、**優秀な人材の確保・定着、女性の活用などの効果**が期待できるとともに、これを契機とした**業務の効率化や長時間労働の是正など、企業の将来的な成長・発展につながる重要な経営戦略**となっています。

本セミナーでは、「ワーク・ライフ・バランス」を組織運営・経営体制に反映させていただくため、ワーク・ライフ・バランスの意義と経営戦略としての本質についてご紹介します。

当日はぜひ取材にお越しください。

※取材の際は、当日直接会場受付までお申し出ください。

### 講演「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

(株)ワーク・ライフバランス 代表取締役 小室 淑恵(こむろ よしえ)さん

2006年に(株)ワーク・ライフバランス設立以来、600社以上のコンサルティングを手がけてきたコンサルタントとしてのご経験から、ワーク・ライフ・バランスの本質についてお話いただくとともに、組織の中で活用していく際のマネジメント方法について、事例を交えながらご紹介いただきます。

■日時 平成20年7月3日(木) 14:00～16:00

■場所 横浜シンポジア(産業貿易センタービル9階)

■対象 企業経営者、人事労務担当者

■費用 無料(先着100名)

■問合せ こども青少年局企画調整課

電話:045-671-4281 FAX:045-663-8061

e-mail:kd-kikaku@city.yokohama.jp

■主催 横浜市ワーク・ライフ・バランス推進実行委員会

こども青少年局、市民活力推進局

■後援 横浜商工会議所、神奈川経済同友会

14:00～15:30

■ 講演「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

(株)ワーク・ライフバランス 代表取締役 小室 淑恵(こむろ よしえ)さん

<講師プロフィール>

1999年(株)資生堂に入社。インターネットを利用した育児休業者の職場復帰支援サービス新規事業を立ち上げ、「日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2004」受賞。2005年9月に資生堂を退社後、(株)ワーク・ライフバランスを設立。育児休業者等の職場復帰をサポートする「armo(アルモ)」を開発し、06年11月に「第3回日本ブロードバンドビジネス大賞」を受賞。ものごとをわかりやすく論理的に伝えるプレゼンテーションには定評があり600社以上へのコンサルティングや講演・セミナー講師も多数手がける。

内閣府 男女共同参画会議 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する専門調査会」、内閣府「仕事と生活の調和連携推進・評価部会」委員等に就任されている。

15:30～16:00

■ 横浜市の支援事業紹介

横浜市両立支援アドバイザーがコーディネーターとなり、市内企業2社(19年度よこはまグッドバランス賞認定・表彰企業)の事例紹介と、横浜市の支援事業についてご紹介します。

事例紹介企業

株式会社富士通ワイエフシー ワークライフバランス推進室長 法林 佳世(ほうりん かよ)さん

※平成19年度よこはまグッドバランス賞認定表彰企業

NPO法人でっかいそら 理事長 飯田 誠(いいた まこと)さん

※平成19年度よこはまグッドバランス賞認定企業

コーディネーター

横浜市両立支援アドバイザー 社会保険労務士 上岡 由美子(かみおか ゆみこ)さん

【参考】ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットを当セミナーで配布

「ワーク・ライフ・バランスを新しい経営戦略に」(7月発行)  
好評配布中!

企業のワーク・ライフ・バランスへの取組を推進するためには、特に中小企業においてはトップの理解と積極的な姿勢が不可欠です。企業のトップにワーク・ライフ・バランスの重要性を理解してもらうため、企業を取り巻く現状やメリット、先進企業の声などを掲載した企業向けパンフレットを発行しました。

○ 発行 平成20年7月

○ 発行部数 3,000部

○ 配布方法 当セミナーで配布するほか、経済団体等を通じて市内企業へ配布予定

○ お問い合わせ こども青少年局企画調整課(電話671-4281)